

第2回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会 議事要旨

1 日 時 令和4年1月28日(金) 18時30分～20時00分

2 会 場 花島小学校 体育館

3 出席者

- (1) 委 員 11人 委任欠席 1人(井元委員⇒委任:川口会長)
- (2) 事務局 6人 教育委員会企画課 山崎課長、田中課長補佐、千協主任管理主事
福田管理主事、椎名管理主事、吉田主任主事
- (3) 傍聴者 4人

4 報告・議題

- (1) 【議題1】 前回の協議内容について
- (2) 【議題2】 統合時期について・・・・・・・・・・資料1
- (3) 【議題3】 統合場所について・・・・・・・・・・資料2・3・4・5

5 会議資料

- (1) 資料1: 花見川第三小学校と花島小学校の統合スケジュールについて
- (2) 資料2: 花見川第三小学校・花島小学校 校舎図
- (3) 資料3: 花見川第三小学校・花島小学校 施設等比較表
- (4) 資料4: 花見川第三小学校・花島小学校の建物等について
- (5) 資料5: 花見川第三小学校および花島小学校 学区図

6 議事の概要

- (1) 【議題1】 前回の協議内容について
 - ・第1回の協議会の内容について、事務局から説明した。
 - ・前回の協議内容について、各団体からの質問・意見は特になし。
 - ・前回協議会において、「花見川第三小学校と花島小学校を統合する方向で協議を進めること」について合意したことを改めて確認した。
- (2) 【議題2】 統合時期について
 - ・資料1を基に統合の時期について、事務局から説明した。
 - ・協議により統合の時期について、令和5年4月を目標に協議を進めていくことが合意された。
- (3) 【議題3】 統合場所について
 - ・資料2・3・4・5を基に、事務局から花見川第三小学校と花島小学校の施設等の説明をした。
 - ・統合の場所について、各委員からの質問・意見を確認し、花島小学校を統合場所として協議を進め、合意形成を図ることが確認された。

(4) 【その他】 次回の協議会について

- ・ 次回の協議会について、次の予定が確認された。
- ◇開催予定日 令和4年2月22日（火）
- ◇協議内容 統合時期・統合場所について

7 発言要旨

(1) 開会

〈司 会〉 ただいまより第2回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会を開催する。

はじめに、本協議会会長の川口会長よりご挨拶をいただく。

(2) 会長挨拶（川口会長）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、急遽会場を体育館に変更した。体調がすぐれない方がいた場合、無理をなさらず申し出てほしい。今年もスタートして一か月となる。今年の十干十二支は壬寅である。壬寅には、「厳しい冬を乗り越えて華々しく新しい生命をひらきましょう」などの意味がある。これに準じて、花見川第三小学校と花島小学校が素晴らしい一歩を踏み出せるよう、皆様のご協力をお願いする。

(3) 協議

議題① 前回の協議内容について

〈川口会長〉 「議題（1）前回の協議内容」について各団体のご意見等を確認する。事務局から説明をお願いする。

〈事務局〉 前回の協議では、「花見川第三小学校と花島小学校を統合するという方向で今後、協議を進めること」について合意された。また、「（今回）統合時期と統合場所について話し合うこと」が確認された。

〈川口会長〉 前回の協議内容について各団体に持ち帰っていただいた。何かあればお願いしたい。

〈委員一同〉 （特に挙手等なし）

〈川口会長〉 特にないため、前回の協議内容に沿って協議を進める。

議題② 統合時期について

〈川口会長〉 つづいて「議題（2）統合時期」について協議する。事務局に説明をお願いする。

〈事務局〉 【資料1に沿って説明】

〈川口会長〉 統合時期について説明された。

統合後の開校については4月となる。開校は年度途中にはできない。「いつ」ということならば、今年の4月からの統合は無理であり、最短で令和5年4月となる。交流期間を1年程度設けることが妥当かと思う。

各委員からご意見・ご質問を頂戴したい。

〈今野委員〉 1年間は子どもたちにとっての交流の時間であるが、保護者にとってもお互いに理解することができる時間となる。よい形になったらと思う。自分の体験談だが、花見川一中と二中が統合するとき、一か月に1、2回くらい保護者が集まって様々な話をして、保護者

間の距離が縮まった。その様な形で進めたらどうか。

- 〈山崎委員〉 令和4年度1年をかけて交流期間とすることはとてもよい方法である。現在、コロナ禍で花見川第三小学校の1年生は欠席者が出ると、先生とマンツーマンで授業を受けている状態である。この状況を考えると、1年かけて花見川小学校の同じ学年の子どもたちと交流することで、大勢の友達と関わることに慣れていくと考える。上の学年は複雑な思いもあるだろうが、1年を有効に使うことで、人数に慣れていったり、統合に向けて楽しみな気持ちになったりすることにつながる。令和5年の開校に向けていくことはよい案だと思う。
- 〈阿部委員〉 1年が早いかわかからない。子どもたちがどのように馴染んでいくのかがとても大切である。花見川小学校の方が子どもたちの人数も多く、花見川第三小学校の子どもたちが非常に少ないため、どのように関わり合いをもつのが大事である。子どもの気持ちを大事にして、統合に向けてどのように交流を重ねていくのか。交流期間が1年でよいかは判断がつかねる。保護者の皆さんや子どもたちの希望が集中しているのであればよいと思う。
- 〈川口会長〉 子どもたちが慣れるのかについては、前回も議論した。子どもたちは、すぐに慣れるという意見もあった。
- 〈渡邊委員〉 前回、私も子どもたちが慣れるのか心配であるという発言をしたが、子どもたちは順応性があるという話があった。交流期間が1年でよいかはわからないが、令和5年開校のスケジュールがよいと思う。具体的に交流について例を聞きたい。
- 〈事務局〉 今までの交流の例だと、行事を一緒に行ったり、総合的な学習の時間の発表会をお互いに見に行ったり、タブレットなどのコンピューターを用いて交流を図ったりした。
- 〈渡邊委員〉 子どもたちがどのように交流するかが一番大切である。
- 〈十枝委員〉 年度単位でしか開校ができないのであれば、交流をしっかり行い、令和5年開校のスケジュールで統合するほうがよいと思う。
- 〈湯浅委員〉 年度単位で1年、2年とずらすよりは、短期集中で濃密な1年間を過ごせたほうがよいと思う。コロナ禍で、計画をしても実際にどのように実施できるのか心配ではあるが、令和5年開校のスケジュールで統合できるとよい。
- 〈川口会長〉 コロナ禍の話が出たが、今までは遠足に一緒に行くなどもあったかと思うが、事務局からリモートでという話もあった。リモートも活用して交流を深めてほしい。
- 〈八木委員〉 前回の協議会后、花見川第三小学校の保護者にアンケートをとった。回答には「急いで統合を決めるのではなくて子どもたちが交流して親交を深めてから統合してほしい」というものがあった。「令和6年度に統合してもよいのではないか」という意見もあった。先程もあったように、コロナ禍の状況で、この先どのように親交を深めることができるのか心配である。リモートでという話もあったが、実際に会って親交を深められないので、どこまで仲良くなれるかという心配もある。最短で令和5年に統合というのは、保護者の方がどれだけ納得してくれるのか不安である。
- 〈川口会長〉 アンケートは何通集まったのか。ほかに意見はあったか。
- 〈八木委員〉 集まったアンケートは2通で、時期としては令和4年4月以降という意見があった。
- 〈大山委員〉 最短のスケジュールで賛成である。子どもはもちろん、保護者同士も交流していればと考えている。
- 〈濱口委員〉 大山委員と考えは同じで、最短のスケジュールで賛成である。保護者同士でも交流してい

きたい。

〈川口会長〉 「早いほうがよい」、「そんなに急がなくてよい」というそれぞれの意見はある。「コロナ禍での統合は難しい」や「早いのではないか」や「子どもたちが交流を深めたほうがよい」といった意見もあるであろう。しかし、子どもたちのためになるべく早く一定の結論が出せるように進めていきたい。最短でいくと令和5年に開校することが可能である。このまま統合を延ばしても子どもの数が爆発的に増えていくことはない。今の花見川第三小学校の1年生は男女1名ずつと聞いている。花島小学校についても爆発的に人数が増えるわけではない。いつかの機会に統合するのは致し方ない。これからも子どもは少なくなり、複式学級になったりする。こうした状況を考えると、いち早く1年間の交流を経て一緒になったほうがよいと思う。令和5年を目指していこうという方は挙手をお願いします。

〈委員一同〉 (全員挙手)

〈川口会長〉 令和5年に統合を目指して協議を進めていく。

議題③ 統合場所について

〈川口会長〉 それでは「議題(3) 統合場所について」事務局より説明をお願いします。

〈事務局〉 【資料2・3・4・5に沿って説明】

〈川口会長〉 トイレについて、資料4にある「男女隣接」や「男女別」について説明をしていただきたい。

〈事務局〉 資料2をご覧ください。花見川第三小学校にある「便所」という表記は男女のトイレが隣接して設置されていることを意味している。花島小学校は「男子トイレ」や「女子トイレ」という表記で、男女隣接していない作りになっている。したがって、資料4に示したとおり、一か所ずつの広さに差異がある。

〈川口会長〉 各委員からご意見・ご質問を頂戴したい。それぞれのお立場はあると思うが、どちらか一方の児童にとってではなく、双方の学校の児童にとって、よりよい教育環境を整えるという視点でご意見をお願いしたい。

〈今野委員〉 位置的には花島小学校がよい。子どもの歩く速さ・距離を考えると、花島小学校が登校しやすい。過去の統合の際に改修を実施している花島小学校の方が新しいところが多いと感じる。

〈川口会長〉 花島小学校は位置的に中心にあるというイメージがある。子どもたちが通うにあたって、どちらかに寄っているというわけではない。

〈山崎委員〉 各学年の「学年室」にはどのような役割があるのか。

〈事務局〉 「学年室」は多目的室のような位置付けで、授業でディスカッションや調べ学習をする際など教室を大きく使いたい場合、その学年が「学年室」を優先的に使用している。教室数は異なるが、花見川第三小学校にも多目的室があり、「学年室」と同じように使用している。

〈山崎委員〉 了解した。通級指導教室を花島小学校に移動することは可能か。

〈事務局〉 通級指導教室として、例えば4階の多目的室等に教室を確保することは可能である。

〈山崎委員〉 花島小学校に、花見川第三小学校にある通級指導教室が確保でき、花島小学校の授業で活用する「学年室」を確保することが可能か。

〈事務局〉 可能である。

- 〈山崎委員〉 学習環境が整うということであれば、学区的にも中心である花島小学校での統合が妥当ではないかと考える。
- 〈川口会長〉 花島小学校で通級指導教室は同じように作れるのか。
- 〈事務局〉 費用の件などは、はっきりとは申し上げられないが、教室数は十分にある。
- 〈阿部委員〉 通級指導教室がどのようになるのか心配である。今まで通っている子どもたちの教室環境は残したい。子どもルームは本来、1階になければならないと考えるが、花島小学校の子どもルームは3階にある。放課後に子どもたちがいつでも外に出て遊べるようにすることが大事である。統合にあたって子どもルームの位置や人数の増加が考慮されているのか知りたい。
- 統合校の位置は、花島小学校が距離的に言えば、中心であり、公平なよい位置である。
- 〈川口会長〉 実際に花島小学校の子どもルームが3階にあることで不具合はあったか。
- 〈濱口委員〉 特に問題はない。
- 〈川口会長〉 学校が統合するというとき、たくさん意見があってよい。子どもたちにとってという視点で、この場で意見を言っていたきたい。
- 〈渡邊委員〉 資料5を見ると、距離や時間の記載はあるが、通学路の危険な箇所の記載がない。通学路のことも考慮して資料を作成する必要がある。
- 〈川口会長〉 通学路については花見川第一小学校と花見川第二小学校統合のときにも話題となった。統合が決定したあと、準備会等で横断歩道やガードレール設置についての意見が出た。今後、このような意見を出して改善を図っていききたい。
- 〈十枝委員〉 校舎の新しさ、通学の距離を見ると、花島小学校が妥当である。統合場所が花島小学校になったときの教室配置のシミュレーションが必要である。工事等が必要なときに来年一年間で予算なども含めてできるのか。
- 〈事務局〉 次回の協議会に教室配置等のシミュレーションを用意する。
- 〈湯浅委員〉 学校の位置はみんなが通いやすいということを考えると、中心である花島小学校に皆さんが賛成しているかと思う。
- 通学路については、旧藤森小児科の前の道路が、一番交通量が激しく、バスも通っている。2街区の子どもはその道路をこえなければ登校できない。今、2街区の子どもは歩道橋を渡って登校している。そこには見守りの方も立っている。仮に花島小学校に通うとなったときには、歩道橋を渡って歩くと遠回りになってしまう。花見川第三小学校の学区から花島小学校に通っている子どもも、大人がいない信号を渡って登校している姿を見る。通学路が心配である。
- 〈川口会長〉 通学路については、今後対策を考えていかなければならない。
- 〈八木委員〉 保護者からのアンケートからは、「花見川第三小学校は校舎もきれいで、校庭の水はけがとてもよい。花見川二中もなくなってしまい、地域の避難所としても大切な場所であり、花見川第三小学校を使ってほしい」という意見がある。
- 私個人としては、花島小学校の方がすでに統合を経験しており施設もよい。一度見学したが、トイレも使いやすいなど設備が整っており、花島小学校に行ったら子どもたちも過ごしやすくなると思う。
- 〈川口会長〉 跡施設については、避難所も含めて別の機会に要望していただきたい。
- 〈大山委員〉 写真を見る限り、施設面で花見川第三小学校と花島小学校と大きな違いはない。位置関係

を見ると、中心が花島小学校なので、通学路の面で考えると花島小学校がよいと思う。

〈濱口委員〉 花見川第三小学校の保護者の方にできれば見に来ていただいて、納得していただきたい。

〈長島副会長〉 私は花見川第三小学校や花島小学校ができる前から生活しているので、両方を立場上見てきた。様々な意見はあるが、通学路の中心である花島小学校の方がよいと考える。花島小学校は周囲が公園や道路などで、子どもたちが元気に活動していても周囲に影響が出にくい。また、子どもたちが校外学習に行くときにバスを使う際、花見川第三小学校は大型バスが学校の敷地内に入れることができない。花島小学校では、大型バスが正門から入ることができる。このような点から花島小学校の方がよい。

〈川口会長〉 様々なご意見をいただいたが、ほぼ統合の場所は花島小学校という意見が大勢を占めた。今回の協議内容は各団体に報告をお願いします。ご意見・ご要望があれば、次回までにお知らせいただく。

また次回に向けて、事務局には統合後の教室配置のシミュレーションに関する資料の作成をお願いします。

〈事務局〉 了解した。教室配置等の資料を作成する。

〈川口会長〉 資料をもとに、統合についての合意形成を図る。皆さんよろしいか。

〈委員一同〉 (異議なし)

〈川口会長〉 最後に、長島副会長にご発言をお願いします。

〈長島副会長〉 それぞれのお立場はあると思うが、花見川第三小学校と花島小学校すべての「子どもたちのために」という視点を持ち、協力して協議を進めていきたい。

〈川口会長〉 本日の協議内容を各団体に持ち帰り、報告いただき、意見の吸い上げをお願いします。今後も「子どもたちのために」どのようにしたらよいのかを考えながら進めていきたい。

(4) 連絡

〈事務局〉 次のことを連絡する。

- ・ 議事要旨と委員名簿は HP 等にて公開する。
- ・ 議事要旨の確認を各委員に行っていただく。
- ・ 次回は、2月22日(火)の開催とする。
- ・ 日程について、各所属団体へ連絡をお願いします。
- ・ 協議会を欠席する場合、協議委員に変更がある場合は、事務局(教育委員会企画課)に連絡をお願いします。
- ・ 欠席する場合は、他の委員への委任もしくは代理の方の出席をお願いします。
- ・ この協議会に関する問い合わせは、教育委員会企画課までお願いします。

(5) 閉会

〈司 会〉 以上で、第2回花見川第三小学校と花島小学校の統合に係る地元代表協議会を閉会する。